＜２０１７年度＞

「夜の居残り」がどうしてもできない場合は教えてください。

今年は、「夜の居残り」とうします？

多くの保護者の方が、「（ＬＡＰＩＳは）できるようになるまで面倒をみようとしてくれてありがたい」とおっしゃってくださいます。ありがたいことです。しかし、我々としては成績を十二分に上げきっていない場合もあり、まだまだ力不足だと、たいへん恐縮している次第です。

宿題忘れや、その日に身につけるべきことを確実に身につけさせるために、授業終了後、子どもたちに居残ってもらう場合があります。

しかし、塾は夜です。帰宅をあまり遅くさせるわけにはいきません。
小学生は授業終了後３０分～１時間、つまり、７時か７時３０分。ときには本人と親御さまに相談して８時くらいまで。

中学生は授業終了後３０分ぐらい、つまり、夜１０時２０分～１０時３０分くらいまでを居残り時間の目安にしております。
ただし中学１年生の１学期は、まだ中学生になったばかりですから、授業終了後できるだけすぐに、遅くとも１０時前には帰しています。

時間となり居残り途中で切り上げる場合、別日に来させフォローしてい

ます。また約束した日に来られない場合には必ず連絡を入れ、替わりに来られる日を伝えるようにも指導しています。

ほとんどの生徒がちゃんと来てくれますが。。。ときどきスルーする子が。。。(T_T)

「夜の居残り」に対するお考えは、各ご家庭様々であり、そのお考えに基づいて、一人ひとりに個別の対応をとろうと考え、毎年度「夜の居残り」に関するアンケートをとることにいたしました。ぜひご協力ください。

なお、授業当日の「夜の居残り」をご希望されない場合、別日に塾に来てもらい、終わっていない宿題や課題をやってもらいます。

４月２８日（金）までに、
ご返答をお願いします。

「夜の居残り」についてのお考えは、子どもさんの成長のタイミングで変化すると思われますので、入塾時および毎年４月にＬＡＰＩＳ通信にてご希望を伺います。また、それ以外にもお考えが変わりましたらご連絡ください。

子どもさんは、当然残らないことを希望するかと思いますが、保護者様のご判断でご返答いただきたく思います。

なお、現状のままで（案内文にあるままで）良いとお考えでしたら、ご返答いただかなくともかまいません。

LAPIS

＜２０１７年度＞

授業後の「夜の居残り」勉強について

該当する（　　）に〇をつけてください。

（　　）　**夜の居残りは基本的に避けたいです。**
授業終了後、特別なことがない限りすぐに帰してください。

※終了していない内容は必ず別日に来ます。

※時間割の終了時間後１０分ぐらいは残ることがあるかもしれません。

※昼の時間帯夕方６時くらいまでは、生徒と相談した上で居残りさせます。

（　　）　**塾と本人とで相談の上、案内文に書いてある程度の**
夜の居残りは仕方がないです。

※当然、本人･ご家庭の当日や翌日の予定、気持ちなどを配慮します。

（　　）　**塾と親御さんや本人とで相談の上、夜の居残りも徹底して**
やってほしいです。

※当然、本人･ご家庭の当日や翌日の予定、気持ちなどを配慮します。

小　中　　年　　生徒氏名

保護者氏名　　印

その他ご意見・ご要望があればご記入ください。